

超域研究機構（研究プロジェクト）「水分子の脳科学」担当助教の公募

1. 所属 超域研究機構

2. 募集人員 助教1名

3. 研究分野 神経科学, 磁気共鳴学, 臨床医学・神経眼科学

4. 募集背景

超域研究機構では, 超高解像度水分子画像と aquaporin-4 (AQP-4) 分子画像とを駆使した国際研究組織の有機的統合により, 水分子の動態解析を通してヒトの意識を司る脳の統合機構の解明を目指す「水分子の脳科学」を推し進めている。このプロジェクトの重要な目的の一つに脳の水チャンネルである AQP-4 の生理機能解明, および水分子の微細画像可能とする MR microscopy 測定法の確立が挙げられる。脳において, 特に網膜・視神経系はその構造および AQP-4 分布の特殊性から, AQP-4 および水分子動態の研究モデルとして の可能性を秘めている。このことより, 生理的および病的な網膜・視神経系における MR を用いた AQP-4 および水分子動態に関する研究を集中的に実施すること, プロジェクトを重点的, 総合的に推進するものである。

5. 職務内容

上記の目的に即し, 動物モデルおよび人において, 脳および脳神経系の MR を用いた水分子動態の検索を行う。

6. 勤務形態

常勤（任期あり）任期は平成 25 年 9 月 30 日までとする。

7. 勤務地 新潟市中央区旭町通 1-757 新潟大学 脳研究所 統合脳機能研究センター

8. 応募資格

- (1) 博士の学位を有すること（学位取得見込みを含む）。
- (2) 医師資格をもち神経眼科を専門分野とすること。
- (3) 磁気共鳴画像法に関する専門知識を有すること。

9. 待遇 国立大学法人新潟大学職員給与規程による。

10. 募集締切 2011 年 3 月 4 日(必着)

11. 着任時期 2011 年 4 月 1 日(予定)

12. 応募書類

(1) 履歴書（写真付き）

(2) 研究業績書

- ・著書，学術論文，その他，最近5年間の主な学会発表等に区分して記述する。
- ・主要論文（3編以内）の要約（400字程度）と別刷を添付する。

(3) 外部資金の応募状況を記載したリスト

（採否にかかわらず，資金の名称，年度，題目，研究代表・分担の別，金額等を明記）

(4) これまでの研究の概要及び採用された場合の研究の抱負を各800字程度にまとめたもの。

(5) 候補者を良く知る照会者2名の氏名，連絡先。

※封筒に「水分子の脳科学担当助教応募書類在中」と朱書きの上，簡易書留とすること。

※応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また，本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報「独立行政法人等の所有する個人情報の保護に関する法律」に基づき，適正に管理します。

13. 選考内容

書類選考を通過した者は面接選考を行う（面接に要する旅費は支給しない）。

14. 連絡先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐二の町8050番地

新潟大学研究支援部研究助成課

Tel:025(262)6602 Fax:025(262)5645

E-mail:mcyama@adm.niigata-u.ac.jp

（研究内容の問合せ）

新潟大学 脳研究所 統合脳機能研究センター 臨床機能脳神経学分野

准教授 五十嵐 博中 higara@bri.niigata-u.ac.jp

15. 備考

参考：新潟大学超域研究機構，及び本超域研究機構プロジェクトのプロジェクトリーダーの研究内容については，下記ホームページを参照してください。

新潟大学超域研究機構：<<http://www.niigata-u.ac.jp/transdiscipline/index.html>>

新潟大学 脳研究所 統合脳機能研究センター：<<http://coe.bri.niigata-u.ac.jp/index.php>>